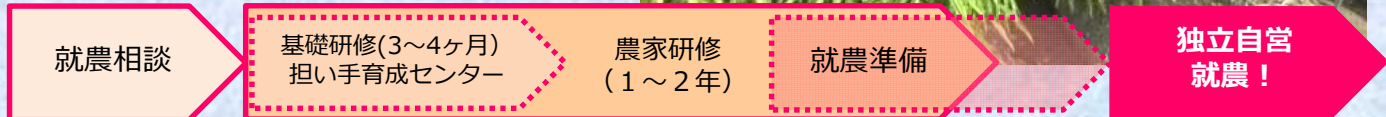


四万十町で ショウガ農家を 募集します！



就農までの流れ（I・Uターン就農）



就農までの流れ（親元就農）



求める人材

【共通】

- ① 年齢が20歳以上50歳未満の方（夫婦が望ましい）
- ② 受入農家のもとで1年間の実施研修を行える方
- ③ 慣行栽培で取り組みできる方

【Iターンの場合】

- ① JA部会活動及び地域活動に積極的に参加できる方
- ② 営農活動に使用できる自己資金（生活費を除く）が500万円以上ある方
- ③ 四万十町に居住できる方

【Uターンの場合】

- ① 営農活動に使用できる資金の確保ができる方
- ② 管内に居住する家族が同意する方

支援制度

【就農前】

- ① 研修期間中、最長2年間、国・県の支援制度あり

【就農後】

●独立自営の場合

- ① 就農してから最長5年間、国の支援制度あり

●親元就農の場合

- ① Uターン就農で農業担い手育成センターで3ヶ月以上の研修を受講する場合、県の支援制度あり
- ② 経営継承時、町の支援制度あり

*それぞれ要件があります

支援体制

●四万十町担い手育成総合支援協議会によるサポート

四万十町役場、JA高知県、高南農業改良普及所などで構成されており、就農相談から就農後も必要に応じてみなさんをサポートしていきます。

●JAショウガ部会によるサポート

部会主催の営農アドバイザー巡回、現地検討会などの研修会が開催され、ショウガの栽培技術習得をサポートします。

生姜部会の紹介（受入農家）



当産地のショウガ栽培は昭和45年頃から栽培がはじまり、歴史の長い品目です。日本一の生産量を誇るショウガは販売においても、市場での信頼は厚く、消費者からも選ばれる産地の一つです。

生姜部会では特に技術の高い生産者を営農アドバイザーとして位置づけ、新規生産者へのサポート体制の充実と、若手生産者が中心で構成される栽培研究会へ参加することで、新たな栽培技術の習得が可能となり、スムーズな農業経営を開始することが出来ます。



部会長の井上さん夫妻

四万十町で、日本一のショウガと一緒に作ってみませんか！

就農後はJAショウガ部会の活動等で技術向上



営農アドバイザー巡回によるショウガ栽培指導



ショウガ部会による勉強会（年間数回予定、県内外視察研修もあり）



町内イベントに参加し、消費拡大の取り組みもしています

ショウガ農家の作業体系と経営モデル

※就農5年後のモデルであり、所得を保証するものではありません。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			定植							収穫	

経営面積

露地 50a

売上高

713万円

支出合計

463万円

所得

250万円

〈経営モデル〉 ■ 10a当たり収量5,400kg
■ 家族労働力2人+雇用

まずはお電話ください！

問い合わせ先：高知県農業協同組合 四万十営農経済センター営農指導課
高知県高岡郡四万十町榊山町586-2
TEL：0880-22-5179 FAX：0880-22-5177
E-mail：kos-shi-einoshido@ja-kochi.or.jp

令和元年8月策定